

SEIGAIHA

NIIGATA SANGYO UNIVERSITY

新潟産業大学報 青海波 (せいがいは)

2014
Vol.27

特集 跳動する公認部 1

CAMPUS TOPICS 3

クラブ・サークル活動 5

図書館だより 6

キャリアサポート 7

BACK TO SCHOOL (生涯学習センター) 9

INFORMATION 10



「新潟産業大学サッカー部が始動」(写真の説明は裏表紙)



新潟産業大学

NIIGATA SANGYO UNIVERSITY



生行事実行委員会、部活動学生)、教職員との親睦をはかる恒例行事です。



今年も新入生学外合宿
開催



科目の登録方法アドバイス等がありました。
一二回は、先輩学生が運営する
クラス対抗ドッジボール大会で更
に親睦を深めました。



ぎおん柏崎まつりに
産大みこし参加

50名、教職員10名)の「産大みらい」で参加しました。



のいい掛け声が響きました。パレードの見せ場、本町通りつか所では、みこし揉み合い披露の後、経済学部4年生木村栄記さん



モンゴル文化教育大学と 交流基本協定締結

6月7日(土) モンゴル国との間で
モンゴル文化教育大学理事長牧原
創一氏が来校し、本学との間で
「交流基本協定」を締結しました。
今後、両大学間の留学生の受け
入れ、共同研究企画の実施等、相互
に有益な交流を推進します。



【新入生合同歓迎会】が開催されました

「新入生合同歓迎会」が開催されました

4月3日(木)、柏崎市民プラザにおいて柏崎市民有志による
「第10回新潟産業大学・新潟工科
両大学学長等々も踊るAKB48の
大学新入生合同歓迎会」が開催さ
れました。この歓迎会は、市民有
志並びに柏崎市の物心両面のこ支
援と両大学学生会参画によって開
かれるものです。

今年度は、特別企画として、市
長、市議会議長、商工芸術所会頭、
両大学学長等々も踊るAKB48の

今年度は、特別企画として、市長、市議会議長、商工会議所会頭、両大学学長等々も踊るAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」柏崎市民編PV」が披露され、会場は爆笑、歓声、大拍手の渦に包まれました。また、新しい友達をつくりながらおつと、新入生吉賀參也がチームワークづくりゲームやビンゴ大会が行われました。テーブルには、「当地域グルメグランプリに輝いた」鯛茶漬けや地元食材を使った料理、柏崎銘菓が並び新入生は舌鼓を打っていました。



4年間を通じて柏崎を大いに満喫してもらおうと、両大学の学友会が作成した柏崎オリジナルマップも配られました。



学生が「風の陣」 スタッフとして運営協力



道主たどりの本屋の小林とし治屋の中で繰り広げられ、柏崎市の観光シーズンの幕開けを告げるイベー
トの一つとして定着しています。当団は、蒸し暑いなかでの開催となりましたが、本部案内所各ブース、駐車場係などを学生たちが各自担当し、一生懸命役割を果たしました。



A photograph of three young men outdoors. The man on the right is holding a white sign with red and black text that reads "有料 洗車車 1台 780円~". They appear to be advertising a car wash service.

キャリアサポート

2015年度 就職スケジュール変更決定 影響は?

政府の「学習時間の確保」(留学等の促進(留学・帰国者の就職活動不利益是正)を目的とした就職活動期間の繰り下げる要望を受け、経団連では2015年度より新たなスケジュール(表①参照)で採用活動を行うことを決定しました。学業に専念できることは教育機関として有難いことですが、就職に関しては多くのデメリットが予想されます(表②参照)。ルール変更初年度は手探りの活動となりますが、概ね短期決戦になるものと予想されます。採用活動開始までの準備期間に企業インターナーシップや見学会等に積極的に参加し、経験を積むことが重要です。本学の就職指導も、学生が万全の準備で就職活動に臨めるよう、採用スケジュールの繰り下げるに影響されること無く、これまでと同様に早期着手で対応しています。



(表①) 採用スケジュールの比較

(表②) 新スケジュールのメリット・デメリット

	メリット	デメリット
企 業	<ul style="list-style-type: none"> ・短期決戦が前提のため、学生が絞り込んだ活動を行う（重複内定辞退者の減少）。 ・人気企業は早期に募集活動を終了することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大企業が一段落した後に採用を行う中小企業の人材確保が困難。 ・外資系企業等の倫理憲章に該当しない企業がルールを守らない可能性がある。 ・人気企業は応募者を裁ききれず、選考基準が厳しくなる一方、リクルーター制等の青田買いが発生する可能性あり。
学 生	<ul style="list-style-type: none"> ・3年次終了まで学業に集中できる。 ・留学していた学生が不利にならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短期決戦で就職が決まらない場合、再スタートが困難。 ・就職意欲の希薄な学生は早期化に対応できず、長期の就職活動を強いられる。 ・企業の選考が短期間に集中するため、受験機会が大幅に制限される。 ・就職情報会社を利用しない中小企業の採用情報が掴みにくい。

就職率100%達成!

就職希望率も
過去最高の95・3%

平成25年度の就職内定率は100%となりました。また、就職希望率は95・3%（前年全国4大平均70・3%）に達し、これも過去最高の水準となりました。好結果の原因として、アベノミクスによる景況感の高まりを受け、企業側の採用意欲が高まつたこともあります。本学のキャリア教育早期化により、学生の就職意欲の育成が図れただとなごが奏功したと考われます。次年度以降も内定率100%の実現に向け、学生の就職支援に取り組んでまいります。

本学の就職状況と全国の比較

平成26年3月卒（25年度）

		成20才~39才(23年度)		
		男子	女子	計
新潟産業大学	就職率	100.0%	100.0%	100.0%
	就職希望率	95.4%	95.0%	95.3%
全国4年制大学	就職率	93.8%	95.2%	94.4%
	就職希望率	64.6%	81.0%	71.5%
国公立大学	就職率	95.9%	97.4%	96.7%
	就職希望率	43.3%	68.6%	53.1%
私立大学	就職率	93.1%	94.4%	93.7%
	就職希望率	76.1%	86.5%	80.6%
専修学校	就職率	91.5%	94.4%	93.0%
	就職希望率	87.9%	89.6%	88.8%

注：全国四年制大学および専修学校のデータは、文部科学省・厚生労働省共同調査（平成26年5月16日発表）

注：就職率 = 就職者数 ÷ 就職希望者数

注：就職率—就職自數／就職希望自數

注：外国人留学生は除く

資格等取扱
奨励奨学金

奨学金の申請方法

の資格を取得した学生なり誰でも申請できます。(NSUnavi2014

• 資格等取得奨励選学金申請書
19ページ参照

得した学生に対し、更に上位の資格取得に挑戦出来るよう奨学金を給付し支援しています。

奨学金は、本学が指定した資格種別に応じ一種2万円、II種1万円を給付します。昨年度は14名が奨学金の給付を受けました。

昨年度の授与者は、日商簿記検定ハングル能力検定・経営学検定英語検定と就職に役立つ資格が目立ち、将来を考えて資格を取得した学生が増えているようです。

一月一日の授与式にはゼ!!

申請しました。NSUnavi2014
のページ参照）

- ・資格等取得獎励制度手金申請書
- ・取得した資格の説明書（合格証）

以上11つを就職課に提出します。（申請書は就職課におまけます）毎年十一月末が〆切ですが、申込期間を過ぎると取扱できませんから、おせんじで、資格を取りたいすぐ申請していくください。

資格は、取ることだけが最終目標ではありません。資格があるのに生かせるか考えましょう。本当に生かせるか考えましょう。

ご不明な点は就職課へお問い合わせください。一人でも多くの学生の申請をお待ちしています。



平成27年度入試日程概要(各学科共通)

入試区分	AO (第1期)	AO (第2期)	AO (第3期)	AO (第4期)	指定校推薦 (普通高校対象)・ (総合・専門高校対象)	スポーツ推薦	自己推薦(前期)
出願期間	(エントリー受付期間) H26.8/1(金)～8/8(金)	(エントリー受付期間) H26.8/11(月)～8/29(金)	(エントリー受付期間) H26.9/1(月)～H27.3/6(金)	(エントリー受付期間) H27.3/9(月)～3/20(金)	H26.10/20(月)～11/4(火)		
試験日	(最終面接) H26.9/13(土)	(最終面接) H26.9/27(土)	(最終面接) 個別に通知	(最終面接) 個別に通知	H26.11/8(土)		
合格発表	H26.9/26(金)	H26.10/10(金)	個別に通知	個別に通知	H26.11/14(金)		
試験会場	最終面接は柏崎			柏崎			

入試区分	自己推薦 (後期)	一般前期日程 (2科目選択)	センター試験利用 (第1期)	一般後期日程 (2科目選択)	センター試験利用 (第2期)	センター試験利用 (第3期)
出願期間	H27.1/5(月)～1/26(月)	H27.1/5(月)～1/30(金)	H27.2/23(月)～3/9(月)	H27.2/2(月)～2/20(金)	H27.3/2(月)～3/13(金)	
試験日	H27.1/31(土)		H27.3/15(日)			
合格発表	H27.2/6(金)		H27.3/20(金)	H27.2/27(金)	H27.3/20(金)	
試験会場	柏崎	柏崎・新潟		柏崎・新潟		

入試の詳細・大学院経済学研究科の入試については、2015入学試験要項をご確認ください。

学事日程(平成26年9月～12月)

表紙の写真

「新潟産業大学サッカー部が始動」

撮影者 高橋 和規

事務局 入試課



9月6日(土)長岡ニュータウングラウンドで行われた第42回北信越2部リーグ第2節の新潟大学との試合前の集合写真です。4月より強化指定部としてサッカー部を立ち上げ、たくさんの方々の支援のおかげで公式戦の舞台に立つことができました。今後も感謝の気持ちをわすれずに日々精進していきたいと思います。
(サッカー部監督 岡村 宣城 (経済学部 助手))

平成26年度					
月	日	行事等	月	日	行事等
9月	9月上旬	外国文化経済視察研修 日本文化経済視察研修	11月	1日(土)～ 2日(日)	紅葉祭
	2日(火)	卒業者発表		9日(日)	ハングル能力検定
	8日(月)	再試験		16日(日)	日商簿記検定
	11日(木)	卒業者発表		23日(日)	中国語検定
	18日(木)	成績表配付		24日(月)	勤労感謝の日振替休日(授業日)
	19日(金)	秋学期授業開始		26日(水)	H27ゼミガイダンス(2年生対象)
	19日(金)～ 30日(火)	履修登録期間		30日(日)	経営学検定
10月	30日(火)	9月卒業式			
	4日(土)	転科試験	12月	7日(日)	ERE経済学検定
	13日(月)	体育の日(授業日)		24日(水)	冬季休業開始
	31日(金)	紅葉祭前日準備(休講日)		29日(月)～ 1/2日(金)	年末年始窓口業務休業日

編集後記

陸上競技・十種競技の元選手として活躍し、現在数多くのバラエティ等に出演している武井壮さんが少し前にTVで語っていたことに興味深いものがありました。

それぞれのスポーツをやる前に、自分の身体を思い通りに動かす技術を修得することが重要だ、という話です。

頭で思っていることと実際やっていることがズレていると、なかなかうまくいかないし上達もしない。ただし、この状態で反復練習を行って、ときに結果だけは伴ってしまうことがあるので、そこを勘違いすると次のステップで再修正が必要になって結局まわり道になるとか。プロスポーツ選手やアスリートが陥るスランプのほとんどは、このギャップに起因しているのだそうです。

自分の身体をイメージ通りに動かすトレーニングということで、番組の中で出演者に目をつむった状態で立ってもらい、「直立の姿勢から両腕を横に徐々に上げていって、真横はここだ、というところで腕を止めてください。」と指示を出した時にどうなるか、という実験を行っていました。簡単なことのようですが、その出演者は自分のイメージどおり正しく腕を真横（肩と平行）にすることは出来ず、幾分上がり気味のところで両腕は止まっていました。武井さんは、出演者の腕の位置を修正し、これで真横の基準を覚えましたね、と言い、そういうのが1個ズれていてスポーツを習得するのと、今みたいな1個基準があって、そこから考えてスポーツをするのとでは、やっぱり伸びるスピードがぜんぜん違うんですよ、と話していました。

物事を正しい基準から積み上げることの重要性、そして自分のイメージ・基準の設定に思い込みや誤った要素が入り込んでいないかを再確認することの必要性、どちらも当たり前といえば当たり前の話なのですが、考えさせられたのは「ズレた状態で反復練習を行っても結果はそれなりに出てしまう」ことが、アスリートの実体験としてあるらしい、ということです。

「ズレ」＝「間違いや誤り」と仮定すると、実生活の中にも当てはまることがある気がします。今の自分が信じている「ある基準」の1つが、気付かないうちに次のステップへの進展を妨げていることはないかどうか、振り返って確認する価値は充分にあります。

新潟産業大学 メディア・広報・企画課



青海波 (せいがいは)

雅楽の舞人の装束に用いられた波形文様で、同心円状の波を前後左右交互に重ねた幾何学的な文様。

この文様の由来は遠くシルクロードまで遡るとされており、これを本学の校章(3つの波)に重ね合わせ、地域を知り世界を知ることの象徴として、本学の情報発信媒体である学報の名称に採用しました。

●発行日／平成26年9月30日

●編集・発行／新潟産業大学広報委員会

新潟県柏崎市軽井川4730番地 TEL 0257-24-6655 FAX 0257-22-1300